

授業科目

福祉用具演習IV (入浴, 排泄, 自助具等)

担当教員名 勝平 純司、今西 里佳、貝淵 正人、蛭名 真知子	対象学年	3	対象学科	義肢
	開講時期	後期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	◎	◎

授業の概要

福祉用具を扱う専門職に必要な基本技術を身につけるために、「起居」「移乗」「移動」「床ずれ防止」「排泄」「入浴」などの日常生活動作に関連する福祉用具を実際に扱いながら、これらの用具の適切な選定と適合および正しい使用方法、安全管理方法等について体得する。

授業の目的

日常生活動作に必要な福祉用具を実際に触れ演習し、共に対人援助技術についての知識も向上させることで、利用者のQOLを高める福祉用具の選定を目的とする。

学習目標

1. 本科目の一般目標ならびに行動目標、成績に関わる評価方法を理解する。
2. 「起居」「移乗」「移動」「床ずれ防止」「排泄」「入浴」に適した福祉用具の選定と適合ができる。
3. これらの福祉用具の基本的な扱い方が正しく実践できる。
4. これらの福祉用具の安全案管理方法が実践できる。
5. これらの福祉用具を扱う際に正しい介助が実践できる。
6. 用途に応じた自助具のデザインを考え作製、適合することができる。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1-2	起居関連実習	講義および演習	勝平 純司
3-4	移乗関連実習	講義および演習	勝平 純司
5-7	対人援助技術・対人援助技術演習	講義および演習	勝平 純司
8-9	排泄関連実習	講義および演習	今西 里佳
10-11	入浴関連実習(1)	講義および演習	蛭名 真知子
12-13	入浴関連実習(2)	演習	蛭名 真知子
13-14	「床ずれ乗動作」と「床ずれ防止関連用具」関連実習	講義および演習	貝淵 正人
15	まとめ	質疑応答	勝平 純司

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	福祉用具プランナーテキスト 第8版		公益財団法人 テクノエイド協会	2014年	8,400円+税	
	福祉用具専門相談員研修用テキスト 六訂	(社) シルバーサービス振興会	中央法規	2012年	3,500円+税	
その他の資料						

評価方法

最終筆記試験70%、小テスト20%、レポート10%とする。

履修上の留意点

本科目は『福祉用具学IV』と並行して行う。

福祉用具プランナー資格試験受験に関わる必須科目である。

原則、授業の1/3を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。また欠席1回につき-3点、遅刻1回につき-1点、遅刻2回につき-3点を、最終評価から減点する。

オフィスアワー・連絡先

研究室：L310

連絡先：katsuhira@nuhw.ac.jp

授業に関する質問等の連絡先については授業開始時に履修者にお知らせします。